	(W-0 DAI D-07	
出願人代理人			
	宮崎	昭夫	様
あて名			128

〒 107-0052 東京都港区赤坂1丁目9番20号 第16興和ビル8階

PCT/JP2004/013808 (日.月.年)

PCT 国際調査機関の見解書 (法施行規則第40条の2) [PCT規則43の2.1]

発送日 (日.月.年)

09.11.2004

出願人又は代理人 の書類記号

NE04P208

今後の手続きについては、下記2を参照すること。

国際出願番号

国際出願日

22.09.2004

優先日 (日.月.年)

22.09.2003

NOV 1 0.2004

国際特許分類(IPC)

Int. Cl⁷ G06F19/00

出願人(氏名又は名称)

日本電気株式会社

1.	この見解書は次の内	内容を含む。
	※ 第Ⅰ欄	見解の基礎
	第Ⅱ欄	優先権
	第11欄	新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解の不作成
	第IV欄	発明の単一性の欠如
	※ 第Ⅴ欄	PCT規則43の2.1(a)(i)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、 それを裏付けるための文献及び説明
	□ 第VI欄	ある種の引用文献
	□ 第VII欄	国際出願の不備
	■ 第VⅢ欄	国際出願に対する意見

2. 今後の手続き

国際予備審査の請求がされた場合は、出願人がこの国際調査機関とは異なる国際予備審査機関を選択し、かつ、その国 際予備審査機関がPCT規則66.1の2(b)の規定に基づいて国際調査機関の見解書を国際予備審査機関の見解書とみなさ ない旨を国際事務局に通知していた場合を除いて、この見解書は国際予備審査機関の最初の見解書とみなされる。

この見解書が上記のように国際予備審査機関の見解書とみなされる場合、様式PCT/ISA/220を送付した日か ら3月又は優先日から22月のうちいずれか遅く満了する期限が経過するまでに、出願人は国際予備審査機関に、適当 な場合は補正書とともに、答弁書を提出することができる。

さらなる選択肢は、様式PCT/ISA/220を参照すること。

3. さらなる詳細は、様式PCT/ISA/220の備考を参照すること。

見解書を作成した日 22.10.2004			
名称及びあて先 日本国特許庁 (ISA/JP)	特許庁審査官(権限のある職員) 菅原 浩二	5 L	9460
郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号	電話番号 03-3581-1101 内紀	泉 3	560

第1欄 見解の基礎					
1. この見解書は、下記に示す場合を除くほか、国際出願の言語を基礎として作成された。					
	、 語による翻訳文を基礎として作成した。 査のために提出されたPCT規則12.3及び23.1(b)にいう翻訳文の言語である。				
2. この国際出願で開 以下に基づき見解	見示されかつ請求の範囲に係る発明に不可欠なヌクレオチド又はアミノ酸配列に関して、 な事を作成した。				
a. タイプ	配列表				
	配列表に関連するテーブル				
b. フォーマット	書面				
	コンピュータ読み取り可能な形式				
c. 提出時期	出願時の国際出願に含まれる				
	□ この国際出願と共にコンピュータ読み取り可能な形式により提出された				
	出願後に、調査のために、この国際調査機関に提出された				
3. □ さらに、配列 た配列が出願 あった。 4. 補足意見:	表又は配列表に関連するテーブルを提出した場合に、出願後に提出した配列若しくは追加して提出し 時に提出した配列と同一である旨、又は、出願時の開示を超える事項を含まない旨の陳述書の提出が				
·					

第V欄 新規性、進歩性又は産業上 それを裏付る文献及び説明		いてのPCT規則	43の2.1(a)(i)に	とめる見解、	
1. 見解		· ·		•	
新規性(N)	請求の範囲 _ 請求の範囲 _	1-13		<u>.</u>	·
進歩性(IS)	請求の範囲 請求の範囲	1-13	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	·	
産業上の利用可能性 (IA)	請求の範囲 _ 請求の範囲 _	1-13			有 無

2. 文献及び説明

国際調査報告で提示した文献:

1. 佐久間俊広、中田一人、大規模生体分子計算に向けた QM/MM システムの開発、情報化学 討論会・構造活性相関シンポジウム講演要旨集、2002.10.25、第95~96頁

請求の範囲1~13について、上記文献1には、QM空間に関する非経験的分子軌道法における全エネルギー表式の一部を経験的ポテンシャルで置き換える点について記載されておらず、また、当業者にとって自明なものでもない。